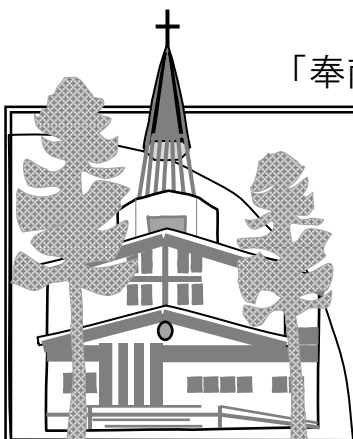


「奉献生活の年」



# 週報

カトリック 園田教会

B年

2015年  
8月9日(日)

No. 1964



年間第19主日

ミサ 9:00 アウディシオ神父

[ 平和 旬 間 ]

## 今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 17 いのちある すべてのものに

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 61 神は残された  
不思議なわざの記念を

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント フランシスコのように

皆で唱える祈り : プリント 「平和を求め祈り」  
と「ロザリオの祈り」1連

閉祭の歌 : プリント キリストの平和

## 今日の典礼奉仕者

先唱	本田、上村
聖体奉仕	Sr. 北濱
第1朗読者	山下(壮)
第2朗読者	陣之内
共同祈願・意向担当者	① 上村 ② 谷井 ③ 谷井 ④ 細木
奉納と献金	総務委員会
典礼当番	佐藤、市瀬
オルガン奉仕者	石垣

## 今日の行事・他

- ・第2回バザー委員会(ミサ後)
- ・百合学院「みんなのサマーセミナー」  
川邨神父様の高山右近の講義 N教室(3階) 13:40～

## お知らせ

- ・今週、8月15日(土)は「聖母の被昇天」の祝日です。  
ミサ後にお祝い会をいたします。みなさんの「持寄り」を歓迎いたします。  
(総務委員会)
- ・教会連絡網の更新をいたします。  
新規または変更のある方は、ロビーの連絡網更新用紙に記入の上、8月末までにご連絡ください。変更のないかたは連絡はおりません。  
(担当:馬場)

## 聖霊のたまもの 2

### 【 聡 明 】

ここでいう聡明とは、人間的な知性、すなわち、わたしたちに多かれ少かれ与えられている知的能力のことではありません。むしろそれは、聖霊だけが注ぐことのできる恵みです。……

使徒パウロは、聡明のたまものがわたしたちのうちでどのように働かかを、詳しく記します。

パウロはこう述べます。「このことは、『目が見もせず、耳が聞きもせず、人の心に思い浮かびもしなかったことを、神はご自分を愛する者たちに準備された』と書いてあるとおりです。わたしたちには、神が“霊”によってそのことを明らかに示してくださいました」(一コリント 2・9-10)。

いうまでもなく、このことは、キリスト信者がすべてのことを理解でき、神の計画を完全に知っていることを意味しません。しかし、同じパウロのことばが示唆するとおり、聡明は「内的に読む」こと、すなわち、「内側から読み取ること」を可能にします。このたまものは、神の知恵によって、神が理解しておられるとおりにものごとを理解させてくれるのです。人はある状況を人間的な知性と賢慮によって理解することができます。しかし、イエスがわたしたちに聖霊を遣わそうと望まれたのは、わたしたちがこの聡明のたまものをもち、わたしたちが皆、神の知恵によって、神が理解しておられるとおりにものごとを理解できるようにするためだったのです。……

聡明のたまものが信仰と密接に結ばれていることは明らかです。聖霊がわたしたちの心に宿り、わたしたちの精神を照らすとき、聖霊は、主がいわれたこと、実現されたことに関するわたしたちの理解を日々深めてくださいます。……もし福音をこの聡明という聖霊のたまものによって読むなら、わたしたちは神のことばの深い意味を理解できるのです。……聖霊はわたしたちの心を開きます。わたしたちの心を開いて、神に関することがら、人間的なことがら、さまざまな状況、すなわちすべてのことを、よりよく悟らせてくださるのです。……

(教皇フランシスコ一般謁見演説(2014.5.2)から)



## 今週の暦

---

8月10日(月) 《祝》聖ラウレンチオ助祭殉教者  
集会祭儀 7:00～

---

8月11日(火) 《記》聖クララおとめ  
ミサ 7:00～ ボナツィ神父

---

8月12日(水) ミサ 7:00～ ボナツィ神父

---

8月13日(木) ミサ 7:00～ ボナツィ神父

---

8月14日(金) 《記》聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者  
集会祭儀 7:00～  
・教会清掃(聖ヨゼフ会)

---

8月15日(土) 《祭》聖母の被昇天  
ミサ 9:00～ アウディシオ神父  
・お祝い会(ミサ後)

「教区事務局休業日」

---

8月16日(日) 年間第20主日  
ミサ・聖体礼拝 9:00 ボナツィ神父  
・共同体の日

